

第43回

農研機構東北研市民講座



日時：2023年7月1日(土)
10:00～11:00

どなたでも参加できます
事前申し込み制
定員30名

場所：農研機構東北農業研究センター北辰興農閣
岩手県盛岡市下厨川字赤平4

冬の寒さで野菜の栄養を高める ～寒締めは岩手で生まれた～

話し手 青木 和彦

(農研機構東北農業研究センター畑作園芸研究領域)

冬になるとスーパーや直売所に並ぶ「寒締め(かんじめ)ホウレンソウ」。これは農研機構東北農業研究センター(当時・東北農業試験場)の研究成果により生まれました。もともと岩手の厳しい冬の寒さは野菜作りに不利とされてきました。しかし、逆に低温を利用することで糖分を高めビタミンも増やせることを明らかにし、美味しいだけでなく健康に良い野菜作りを可能としました。この「寒締め」の成り立ちやしきみなどについて紹介します。



寒締め栽培中のハウス



店頭に並ぶ寒締めホウレンソウ



寒締めホウレンソウの草姿

農研機構東北研市民講座とは？



！地域の皆様に農業研究の取り組みをご理解いただくために農研機構研究者が専門分野の話題を中心により分かりやすくご紹介する講座です。農や食のちょっとした知識を身につけてみませんか。

！参加費は無料。

！詳しくはホームページをご覧ください⇒ <https://www.naro.go.jp/laboratory/tarc/> →イベント・セミナー

申し込み方法

(メール、電話または
ファックスにて)

6月23日(金)までに

①住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号をお知らせください。
こちらからの返信をもって予約完了となります。

メール申込用
QRコード ⇒



主催 |



農研機構

NARO 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

農研機構東北農業研究センター広報チーム
TEL 019-643-3414 (平日9:00～17:00)
FAX 019-643-3588
e-mail www-tohoku@naro.affrc.go.jp